

★ 造園CPD制度への参加について

1 会員になるには？

造園CPD制度では、造園CPD協議会構成団体の会員の方に対して、会費免除などのサービスを行っておりますので、以下をご確認の上、会員登録の申請を行ってください。

造園CPD制度の会員になるには下記の3通りの方法があります。

★造園CPD会員－1になる(個人負担額 0円)

次の団体の個人会員は、各団体より CPD 会員証が送られます。この会員証を用いて WEB 上にて所定の方法で会員登録することにより、会員(CPD 会員－1)となることができます。

(公社)日本造園学会、(公財)都市緑化技術開発機構、(一社)日本公園緑地協会、一造会(全国一級造園施工管理技士の会)、千葉大学園芸学部二葉会、東京農業大学緑友会、

- ※ 上記会員の方は既に上記の団体より、CPD会員証(磁気カード)が配布されております
- ※ 会員証の配布を受けた方は、今回改めてCLAから登録申請する必要はありません

★造園CPD会員－2になる(個人負担額 2,500 円／年)

①造園 CPD 協議会参加団体の会員企業等に所属する人は、所属団体を通して入会することができます。所属団体よりの入会案内への入会申請後、WEB 上にて所定の方法で会員登録することにより、会員(CPD 会員－2)となることができます。

※ 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会は、造園 CPD 協議会参加団体です

※ これにより、CLA会員各社の職員の方々は、CLAを通じて、造園 CPD 会員(CPD 会員－2)となることができます

②協議会参加団体の認定資格所持者も、資格運営団体を通して入会申請後、WEB 上にて所定の方法で会員登録することにより、会員(CPD 会員－2)となることができます。

※ CLA会員以外の方でも、登録ランドスケープアーキテクト(RLA)資格保持者は、CLAを通して、造園 CPD 会員(CPD 会員－2)となることができます

★造園CPD会員－3になる(個人負担額 4,000 円／年)

上記のいずれにも該当しない造園及び関連分野の技術者等は、造園CPD事務局へ直接入会申請後、WEB 上にて所定の方法で会員登録することで、会員(CPD 会員－3)となることができます。

今回の募集のポイント

- 既にCPD会員－1としてCPD会員証(磁気カード)を受取っている職員は対象外としてください
- CLA以外にも、他のCPD協議会構成団体に加入している企業においては、企業の判断でどの団体から登録申請するかを決定し、登録希望職員のリストを作成してください
→部署、職員により、リストを分けて別の団体へ申込むこともできます

2 登録申請方法

会員各社で造園 CPD 制度へ入会を希望する、あるいは継続を希望する職員の方々を、別添の様式(造園CPD会員2 登録申請者名簿)にまとめ、そのデータをCLA事務局へ提出してください。造園CPD事務局より造園CPD会員証(磁気カード)が届き次第、申込会員ご担当者様宛に一括送付させていただきます。

3 造園CPD会員証(磁気カード)と仮パスワードの引き渡し

CLA事務局より、申込会員ご担当者様宛に一括送付する際、登録申請された職員各位の造園CPD会員証(磁気カード)と仮パスワードを添付いたしますので、申込された職員の方にお渡しください。

その後、職員各々が発行された磁気カードのIDと仮パスワードを使用し、ホームページ上で本登録をしていただきます。

なお、CPD会員となられた個人毎に、学会ホームページにて本登録をしていただかないと、CPD単位の登録ができませんので、ご注意ください。



↑ 造園CPD会員証イメージ

4 職員の皆様のお手元に造園CPD会員証が届くまでのCPD実施記録方法

講習会等の参加時には、受付に備え付けてある「受講記録簿」に記帳してください。

その他のCPD記録については、Excel ファイル等により各自で実施記録を行ってください。

※造園CPDの単位については、学会ホームページより「造園CPDガイドブック 第5版」をダウンロードし
ご熟読ください

<https://service2.kktcs.co.jp/lacpd/hp/Main.htm?id=2>

5 会費のお支払いについて

年会費の請求については、今回入会ならびに継続を申し込まれた方宛に、請求書をお送りいたします。

CLAにて、申し込まれた方からの入金確認後、学会への登録申請を行います。入金が確認できない方は、登録申請できませんので、ご注意願います。

6 造園CPD制度への参加の流れ

